

部屋の中の安全対策

じしんだよ つくえにもぐれ みをままれ

「小学生の部 最優秀標語」

家具の転倒・落下によって怪我をしたり、倒れた家具が出入り口をふさいで避難できなくなったりします。日ごろから家具の固定をしたり、配置を工夫したりして地震に備えましょう。

タンス・棚

L字金具などで固定します。支え棒を使用する場合は壁側の位置に設置し、免震ゴムを家具の手前側に入れるとよいでしょう。上段と下段に分かれたキャビネットなどは、つなぎ目を金具で連結します。

額縁

チェーンや金具でしっかり固定します。ガラス面には飛散防止フィルムを貼ると安全です。

テレビ

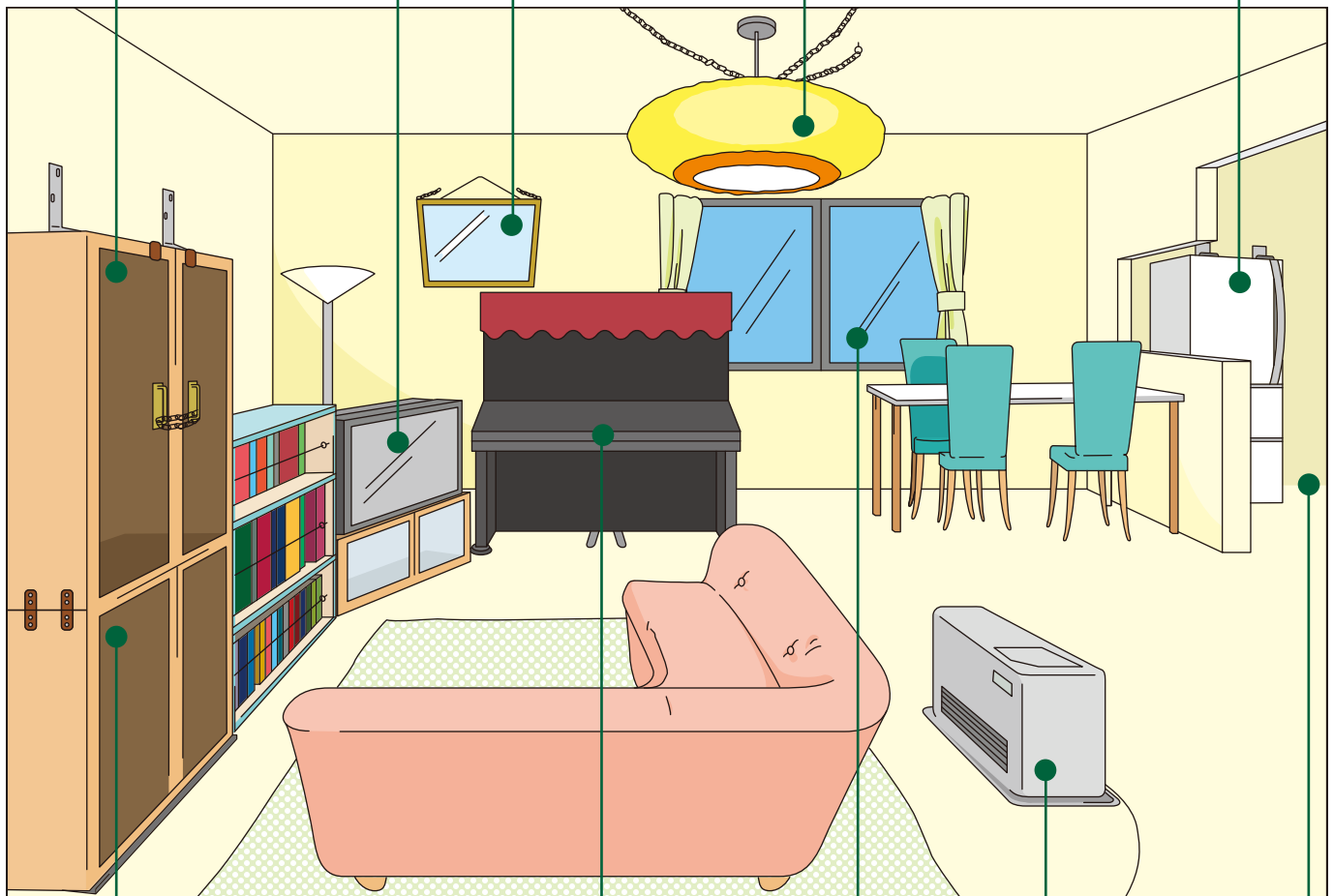
家具の上などには置かず、できるだけ低い位置に置いて固定します。

照明器具

つり下げ式の照明器具については、チェーンと金具で数箇所を固定します。また蛍光灯は、蛍光管の両端を耐熱性のテープで止めておきます。

冷蔵庫

粘着テープを使用した、転倒防止用の専用ベルトが市販されています。また、チェーン等で固定できるよう、上側にフックがついている場合もあります。



食器棚

両開き扉タイプの食器棚などは、扉が開かないように止め金具を付けます。ガラス面には飛散防止フィルムを貼ると安全です。

ピアノ

本体にナイロンテープなどを巻き付け、太めの柱に取り付けた金具に連結し、しっかりと固定します。脚には専用のすべり止め器具を付けましょう。和室用と洋室用の両方が市販されています。

窓

ガラス面に飛散防止フィルムを貼ります。

暖房器具

耐震自動消火装置付きのストーブを使用し、周囲に燃えやすいものを置かないようにしましょう。

玄関・ブロック塀

玄関や縁側など、外への避難路となるところは、家具の転倒などでふさがれないよう、配置を工夫します。ブロック塀のあるご家庭は、傾きやひび割れ、破損がないか点検しましょう。